

六甲山魅力再発見市民セミナー

第131回 六甲山開発史 バージョン2

【講師】 森地 一夫 もいち かずお
日本ボーイスカウト兵庫連盟・県連盟コミッショナー



- 【内容】 ●昭和初期の六甲山～開発競争
- 戦後の六甲山
- 国立公園化以降の六甲山

2006年、100回前の31回で「六甲山開発史」として、戦前にはまるで早慶戦そのままといわれた「阪神・阪急の開発競争」を中心にお話ししました。その直後に、まさかの阪神・阪急ホールディングスが誕生し、六甲オリエンタルホテルは閉鎖。今年も間もなく六甲山ホテルも阪急の経営ではなくなりますが、今こそ、六甲山の開発における原動力を振り返っておくことが必要ではないでしょうか。今回、31回の内容を拡張し、六甲山の開発を俯瞰してみたいと思います。

森地さんは、「祖父の見た六甲山」HPで情報を発信されており、六甲山の開発史を探究する人としては代表的な方です。今年は六甲山開発の歴史が転換するはざかいにあり、改めて昭和以降の六甲山の開発史を森地さんと一緒に見直したいと思います。（事務局）

プロフィール

1960年生まれ。関西学院大学理学部卒業、神戸大学大学院理学研究科数学専攻理学修士。コンピューター・ソフトウェア会社に勤務。小学校よりボーイスカウトに入り六甲山をハイキングしてきた。現在、日本ボーイスカウト兵庫県連盟・県連盟コミッショナー。ホームページ「祖父の見た六甲山」を開設。

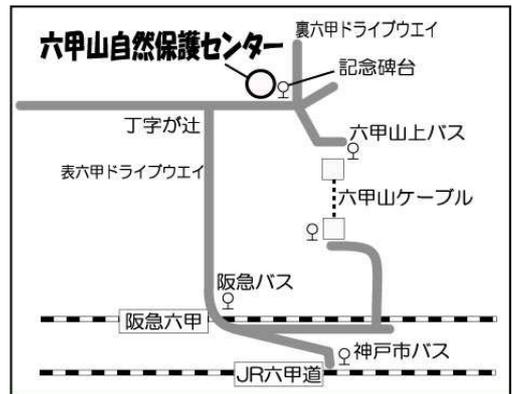
【日時】 平成29年8月19日（土）
午前10時～午後3時30分

【場所】 10～12時：近隣の自然散策
13時～：六甲山自然保護センター

【募集人員】 30名

【昼食】 各自弁当をご持参ください

【参加費】 1,000円（資料・報告費として）



【申し込み・お問い合わせ】 QRコードはこちら

六甲山を活用する会事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7
TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616



主催：六甲山を活用する会
協力：兵庫県立人と自然の博物館
後援：環境省近畿地方環境事務所 灘区役所
神戸県民センター 神戸市教育委員会

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、セミナーの開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX 078-856-6616 Eメールアドレス info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな

お名前 (歳) 同行者 名

ご住所 〒

電話：() - FAX：() -

Eメール

午前中の自然散策に 参加 不参加 (どちらかに○をして下さい。)